

ほっとNEWS

2008.7.10発行
 発行人:医療法人社団和恒会
 奥市広白石4丁目7番22号
 TEL.(0823)70-0555



「広ほっとタウン構想」

和恒会の

理念・目的・方針

和恒会は

和を恒にを念頭において誰でもほっとする街づくりをめざしています。

そのために、次の基本方針で、保健・医療・福祉活動を展開します。

- 1 患者さん・利用者を中心とした心の通った支援
- 2 生活・活動拠点となる諸施設の整備・充実
- 3 施設間、施設と地域間の緊密な連携と信頼関係
- 4 人材の確保と教育・研修体制の充実
- 5 健康確保と働きやすい職場づくり

又、高齢者複合福祉施設を病院の近くに現在建設中で、高齢者やこころを病んだ人々が安心して暮らせる街「広ほっとタウン構想」をより一層進めていきます。

急速に進む少子高齢化の時代、若者は都会へ出て行き、地方はより高齢化率が進み、「老老介護」「独居老人」「孤独死」などが、日常的な話題となる程、深刻な問題となっています。又、うつ病をはじめとする「こころの病」の増加が著しく自殺者が毎年三万人を超えるようになっていきます。

我々和恒会は「ふたば病院」及び介護老人保健施設「バナケイア」を中心に、平成9年、現在地に移転新築し、この広地区を「広ほっとタウン」と称し「この街をだれもがほっとする街に」という理念で、高齢者施設を充実させてきました。又、職員の確保・教育にも力を注ぎ、各種の研修会、学会、勉強会など教育及び接遇委員会を中心として研鑽に励んでいます。今年度、新たに次の理念、基本方針を立て、新しい組織作りに取り組んでいます。

高齢者複合福祉施設 「ふたばの街」が 誕生します

お年寄りの医療と介護に力を入れていた医療法人社団和恒会は、「広はつとタウン」という愛称を掲げて様々なケア施設を作ってきました。そして今年12月に新たな高齢者複合福祉施設「ふたばの街」が誕生します。

1階 認知症対応型通所介護 「ふたばの集い」

(介護保険適用)

認知症を患うお年寄りが日中の間、快適に過ごしていただくための場です。

食事に入浴、健康チェックに機能訓練、趣向を凝らしたレクリエーションや季節の行事など多彩なプログラムを家庭的な雰囲気のもと

で行っています。

定員…12名

費用…介護保険の給付対象

2階

小規模多機能型居宅介護 「ふたばセンター」

(介護保険適用)

介護が必要になっても住み慣れた家や地域で暮らし、家族や親しい人とともに小規模で家庭的な雰囲気の中でお年寄り一人ひとりを尊重したケアを…

単なるサービスの組み合わせを提供するのではなく柔軟にサービスの形を変えていきます。

小規模多機能型居宅介護サービスの基本は日中の「通い」ですが、本人の状態や家族の状況に合わせて夜間や緊急時「訪問」したり、一時的な「宿泊」など継続した支援が出来る体制を整えています。

定員…25名

(通所15名・宿泊最大9名)

対象…東部包括の地域の方
費用…介護保険の給付対象

3階

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 「ふたばホーム」

(介護保険適用)

認知症を患う9名のお年寄りと専門の常駐スタッフが、家庭的な雰囲気のもとで共同生活を営む、いわば。第二の住まい。です。少人数だからこそ、お年寄りのストレスも少なく、きめ細かな介護が受けられます。それぞれがご自分のリズムを大切にしたいマイペースな暮らしを通じて、落ち着きのある日常を取り戻していただきます。

定員…9名

対象…認知症を持つ要介護者で、少人数による共同生活を営むことに支障のない方
費用…介護保険の給付対象

4階～7階

高齢者専用賃貸住宅 「ふたばハイツ」

高齢者専用賃貸住宅とは、お年寄りが安全に暮らせるよう、床段差の解消や手すりの設置などの「バ

リアフリー化」及び、入居者の事故・急病時に対応し夜間も含め迅速かつ適切に対応する「緊急時対応サービス」を備えていると県が認定した住宅のことです。「ふたばハイツ」は、さらに24時間常駐している専門介護スタッフによる食事・入浴介助を受けることが出来る他、特殊浴槽などの設備面も充実。また、居室の一部は「高齢者優良賃貸住宅」の認定を受けており、入居者の所得に応じて家賃減額補助を受けることも可能です。

定員…68名(4フロア 各17名)

付加的サービス…介護サービス

(食事・入浴ほか)
生活相談
家事援助サービス

お問い合わせ

TEL 0823-70-0555

高齢者複合福祉施設

「ふたばの街」

施設長 馬越 律子

平成 20 年 4 月 1 日より **後期高齢者医療制度** はじまりました。

今年 4 月 1 日より 75 歳以上の高齢者を対象に、その心身の特性や生活実態等を踏まえて今まで加入していた医療保険から独立した「後期高齢者医療制度」が始まりました。新制度では後期高齢者（75 歳以上）は今まで加入していた国民健康保険や健康保険を脱退させられ、後期高齢者だけの独立保険に組み入れられる仕組みです。

	これまでの医療制度	後期高齢者医療制度
運営主体	市 町 村	後期高齢者医療広域連合
被 保 険 者	<ul style="list-style-type: none"> ① 75歳以上の方 ② 65～74歳の一定以上の障害を有する方（認定を受けた方） 	<ul style="list-style-type: none"> ① これまで加入していた医療制度（国保・健康保険・共済など）に関係なく、すべての75歳以上の方 ② 65～74歳の一定以上の障害を有する方（認定は後期高齢者医療広域連合で行います）
医療費の負担	<ul style="list-style-type: none"> ① 70歳以上の方は原則1割、現役並みの所得者は3割 	<ul style="list-style-type: none"> ① 70～74歳は原則2割 ② 75歳以上は原則1割、現役並みの所得者は3割（保険証に自己負担割合「1割」または「3割」が記載）
保 険 料	<ul style="list-style-type: none"> ① 老人保健での保険料は発生しない ② 各医療保険制度の保険料を負担する ③ 被用者保険者の被扶養家族には保険料はかからない 	<ul style="list-style-type: none"> ① 患者負担を除く、総医療費の1割を保険料として負担する

ポイント

その① 短期被保険者証

75歳以上の方に一人に一枚「後期高齢者医療被保険者証」が交付されます。注意しなければならないのは、今までは保険料を滞納しても保険証を取り上げてはならないとされていましたが、今回の制度では特別な理由なく保険料を滞納した場合は保険証を返還してもらい、有効期限の短い保険証「短期被保険者証」が交付されます。この場合、いったん医療費の全額を医療機関等の窓口で支払うことになります。

その② 保険料負担が公平に

これまでは高齢者の方々の間で加入する制度によって保険料を負担する人とならない人がおり、また市町によって保険料に高低がありました。新制度では高齢者の方一人ひとり負担能力に応じた保険料を負担することとなりました。

その③ 納め方

保険料は原則として年金から天引きされます。年金額が年額18万円未満の方や介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金額の2分の1を超える方については、年金からの天引きではなく、納付書や口座振替等により市町に対し個別に納付することになります。

その④ 運営主体

この制度の運営主体は市町ではなく、「広島県後期高齢者広域連合」となります。この広域連合が被保険者の認定や保険料額の決定、医療の給付などの制度の運営を行います。窓口業務（申請受付、保険者の引渡しなど）、保険料の徴収事務はこれまで同様市町が行います。

リレーコラム

No. 18 私のお仕事

「精神科デイケア」

デイナイトケア

「おはようございます」Dさんは、元気な声で毎朝スタッフルームにやってくる。朝八時前40名余りのデイナイトケア参加者が朝食の列を作る。朝食を食べている間、一人一人に声をかけることが朝の日課。九時半頃にはデイケアの参加者も加わり、日中は60名近くの方がデイルームで一日を過ごしている。プログラムに参加する方、麻雀・カラオケ・雑談・登の上でウトウト…。一日を通して思い思いに過ごす。自分の生活スタイルを確立できてきている方もいるが、長い入院生活のため金銭管理など生活全般の援助を必要とする方、症状の不安定な方もおり、メンバー同士の支えに助けられながら6名のスタッフで自立生活へ向けてのサポートをしている。課題も可能性も沢山あるが、主役はメンバーであり、築き上げてきたのもメンバーである。我々スタッフもともに過ごす中で見えてくる事を大切にしていきたいと思う。夕食を終えた午後六時過ぎ、さよならと手を振ってくれるYさんの笑顔に癒され一日が終わるのである。

精神科デイナイトケア

作業療法士 斎藤 恵子

お知らせ

地域活動支援センター「ふたば」は、この春より

指定相談支援事業を

行うことになりました。

これまで地域活動支援センターふたばでは、地域活動支援センター事業として、地域で生活する精神障害をもつ方へ、生産活動や創作活動の機会を提供を行うと共に、生活の支援、日常的な相談、情報提供等を行ってきました。また、地域の方を対象としたパソコン教室や、誕生日会、交流会、ほっとサロン等の交流の場を提供し、レクリエーション、季節行事等も定期的に行っています。

この春より、この事業に加えて、指定相談支援事業では、委託を受けた呉市にお住まいの障害を持つ方や家族の方などの相談に応じ、情報の提供や便宜の供与、サービス利用申請の援助、権利擁護のために必要な援助などを実施していきます。お気軽にご相談ください。

指定相談支援事業ご利用案内

開所…年中無休 9時～17時
相談…来所相談 9時～17時

電話相談 24時間

対象…呉市にお住まいの精神に障害をもたれる方と、そ
のご家族



第18回

Let's cooking

栄養豊富な
身近な食材
「人参」



人参は年中価格が安定し、長期保存も可能。重量があるので葉類に比べ一度に多量摂取できるので効率よく栄養補給できます。

一、由来

原産地はアフガニスタン。日本へは中国経由の物とイラン経由の物があります。

二、栄養

○カロテンが豊富（体内でV・Aに変換される）
美肌（肌荒れ予防）夜盲症予防

○ビタミンC

白血球の働きを強化し、免疫力を高めた風邪予防や回復力を高める。

○ビタミンE

活性酸素の害による細胞の老化防止や、血行促進の効果がある。

○食物繊維

腸のぜん動運動を活発にし、排便促進の効果をもつ食物質を排出する解毒作用がある。

三、選び方と保存

表面がなめらかでつやのあるものを選び、水気をよく拭き取り冷蔵庫に保存する。

四、調理

○皮をむかずにそのまま（皮部にはカロテンがたっぷり）

○油との相性バツチリ

○臭いの気になる方は生食で

色鮮やかな人参は美容と健康の宝庫、この際「人参大好き人間」になりませんか。

管理栄養士 佐々木由美子

編集後記

ついこの間冬が終わって春が来たと思っていたら、もう夏の気配がしてきたようです。去年の夏は大変な猛暑で体調を崩した方も多かったのではないのでしょうか。これから暑くなっていきますが夏に備えて体力づくりをしてみたいかがでしょうか。軽い散歩やジョギングを始めてみるのもいいかもしれません。

さてこの度も無事「ほっとニューズvol 20」を発行することが出来ました。ご協力いただいた皆様には深く感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

ふたば病院

ふたば病院



ふたば病院
介護老人保健施設 パナケイア
居宅介護支援事業所ふたば
訪問介護事業所ふたば
認知症対応型共同生活介護ふたばの家
生活訓練施設 ふたばの丘
地域活動支援センター ふたば
ふたば居宅介護支援事業所宮原
ふたば訪問介護事業所宮原
重度認知症患者デイケア ふたばの森
短期入所生活介護事業所 ふたばの里